

book

武雄市図書館のコーナー

江森浩子

日本画の魅惑の世界
出会いの不思議と
「情熱の力」に感動



『若冲になった アメリカ人』

ジョー・D・プライス著
インタビュー：山下裕二
小学館刊

値や評価につなげたプライス氏の功績は計り知れません。

この一冊には、プライス氏の絵画に対する想いが凝縮されていると同時に、「出逢い」の不思議、喜び、素晴らしさがつまっています。

私はプライス氏に、心からありがとうと言いたい。現に私も若冲を始めとする日本画に魅了されている一人なのですから……。



えもり・ひろこ ◆共同テレビジョンプロデューサー。2007年放送の「佐賀のばいばあちゃん」(フジテレビ系列)の制作を統括。武雄市図書館選書委員も務める。

池田敬二 ◆一般社団法人電子出版制作・流通協議会事務局、武雄市図書館デジタル化推進協議会委員。武雄市図書館選書委員。



『シェア〈共有〉から ビジネスを生み出す新戦略』

レイチェル・ボッツマン/ルー・ロジャース著
日本放送出版協会刊

「消費する」「所有する」という生活様式から、「共有」という思考への変換が様々な新しいビジネスの種を生んでいる。

人類が古くから持っている「知恵」にも通じるこの「シェア」という考え方に再び光が当たったのは、東日本大震災がもたらした原発問題、節電、食糧問題などが深刻化してきたためであった。「シェア」は今後の日本、いや世界の生きる指針になるといえる。

近年、注目を集めている日本画家・伊藤若冲。本書は、その若冲の絵のコレクターとして世界的に有名なジョー・D・プライス氏の自伝です。

伊藤若冲は、江戸時代の中期、京都で活躍した絵師です。今でこそ知名度と人気のある存在ですが、プライス氏が再発見しなければ、日本でもほとんど埋もれた存在になっていたであろうと言われて

います。
アメリカ・オクラホマ州出身のプライス氏は大学時代、スポーツカーを買うためにニューヨークを訪れました。そこで偶然入っ

た古美術店で、一枚の日本画に魅了されてしまうのです。

長い時間逡巡した末、結局プライス氏は車を買わず、その日本画を購入しました。日本には一度も行ったこともないプライス氏は、これを機に江戸絵画の虜になり、江戸絵画の収集・保存のための活動に身を投じ、情熱を注いでいきます。

プライス氏のような志を持つ

たコレクターの手に渡ったことは、絵にとっても画家にとっても類稀で幸運な出来事だと言えます。また私達も、プライス氏と同

時代に生きているおかげで、若冲らの作品を観ることができるといふことを、大変幸せなことに感じざるを得ません。

日本画壇で低い評価しかされず、忘れ去られていく運命にあつた絵師達の魅力を、本格的な価